

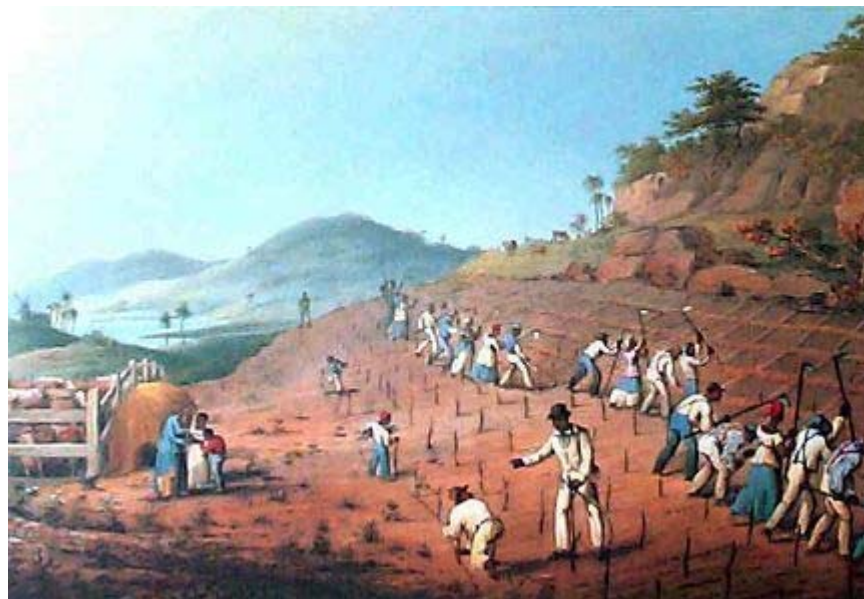
## アメリカが侵した 三つの大罪・トラウマとは?

### アフリカのスレーブ・コーストの意味

アフリカには黄金海岸、象牙海岸といった素敵なネーミングの海岸がある。黄金海岸(ガーナ)には黄金が、象牙海岸(コートジボアール)には象牙が豊富にあったという訳ではない。これは白人が金や象牙を大量に盗み、その海岸から運び出したことから付けられたネーミングだ。

そしてナイジェリア・ラゴス付近にはスレーブ・コースト、奴隷海岸の名が地図に残されている。十五世紀から十九世紀の間に、奴隷貿易に手を染めた白人国家はポルトガル、[スペイン](#)、オランダ、[イタリア](#)、[イギリス](#)、そして[フランス](#)である。犠牲となった国々はセネガル、ギニア、モザンビーク、コンゴ、アンゴラ、マダガスカルだ。

黒人奴隷が数多く導入された地域は、[メキシコ](#)、[キューバ](#)、ベネズエラ、コロンビア、[ペルー](#)、[ブラジル](#)、[アメリカ](#)。その総数は概算で約一千五百万人とされている。清水馨八郎氏の「侵略の世界史」によると、一人の黒人を新大陸に連れて行くまでに、五人の黒人が途中で死んだという恐るべき推計があるから、アフリカから働き盛りの黒人が概算でも七千万人から一億人が連れ出されたことになる。



西インド諸島のプランテーションで働く黒人奴隷達

### 白人に巨利をもたらせた大西洋の三角貿易

奴隷商人達は、[ヨーロッパ](#)から銃器、安物のビー玉、木綿の製品をもって黒人奴隷と交換し、奴隷を南米諸島や西インド諸島で売り飛ばした。そしてその金で土地の砂糖、綿花、タバコ、[コーヒー](#)などの農産物を仕入れて[ヨーロッパ](#)に帰って来るのだ。これがいわゆる大西洋の三角貿易である。この貿易は「一粒で三度美味しい」では無いが、一回の貿易で三重の利益が得られる。中でも最も巨利を得たのが[フランス](#)と[イギリス](#)だった。

では何故、これらの国々で黒人奴隷が必要とされたのか?。それは最初にアメリカ大陸に到達した[スペイン](#)人他が、簡単に[アステカ](#)帝国やインカ帝国を亡ぼし、金銀財宝を手にし、反抗する先住民を見境無く殺戮したからだ。その数が驚く無かれ、数千万人から最大推計で一億人といわれている(自らが持ち込んだ疫病も含めてだが)。

白人達は片手にバイブル、片手に剣をもち、キリスト教会のお墨付きを得て、キリスト教に改宗しない現地人を「異教徒」として殺戮の限りを尽くしたのである。罪の意識は全くなかった。中南米大陸で黒人系が多く、言語が[スペイン](#)語やポルトガル語が主流というのはこうした歴史が背景にある。

ところが、自分たちが欲する砂糖や[コーヒー](#)、タバコ、それに金銀鉱山で採掘のための働く人手が足りないと判ってから、今度はアフリカの黒人奴隷を連れてくることを考えたのだ。何と間抜けな話したが、ここで二重の大罪を犯したことになる。

## 「人種差別禁止条項」を提案した日本！

[アメリカ](#)には建国以来、三つの大罪がある。[アメリカ](#)人にとって今も抱える三つのトラウマといっても良い。即ち、原住民インディアン約五百万人を殺戮し、数百万人の黒人奴隷を最も長い期間使役し、とどめが広島・長崎への原爆投下で一瞬にして日本の民間人三十万人を虐殺したことだ。原爆については上陸で予想された[アメリカ](#)軍兵士の犠牲を無くしたなどといっているが、論外の詭弁にすぎない。

一方の日本は、人種差別に関しては世界の模範であり続けた。日露戦争の圧倒的勝利で世界中の迫害されていた有色人種に勇気と希望を与えた。もちろん、アメリカの黒人も例外ではない。第一次大戦後のパリ講和会議で、「人種差別禁止条項」を提案している。これは十六カ国中、十一カ国が賛成したが、当時の米ウイルソン大統領は「全会一致でなければならない」と一方的に拒否したことは余りにも有名だ。つまり[アメリカ](#)が人種差別の最たる国であったわけだ。



パリ講和会議が開かれたフランス外務省の時計の間

現在のイスラエル建国に繋がった白人国家のユダヤ人迫害に対しても、日本は世界に胸を張って良い事実がある。二万人のユダヤ人を救い今もエルサレムの黄金ブックで顕彰されている樋口少将。映画にもなった「命のビザ」の[杉原千畝](#)氏の感動ストーリー。敗れはしたものの、侵略されていた民族に勇気と独立への影響を与え、大東亜戦争後に次々と独立したアジア・アフリカの各国。そして今がある。

## 現実、やっぱり「世界は腹黒い」

二〇〇九年一月二十日(日本時間21日)。第四十四代[アメリカ](#)大統領に黒人のバラク・フセイン・[オバマ](#)氏(47才)が就任した。時代の変遷を感じさせる歴史的な出来事が実現した。彼を選んだ[アメリカ](#)国民に敬意を表したい。しかし、以上述べた近現代史の流れから、控えめに言っても、日本は黒人である[オバマ](#)大統領誕生に少しは貢献したといっても良いのではあるまいか？。

そのオバマ新大統領は就任演説のなかで、「われわれのため、彼らはなげなしの財産をまとめ、新しい生活を求めて、大洋を横断した。我々のため、彼らは搾取工場で苦勞し、西部に入植し、むち打ちに耐えて、荒地を耕した」という先人を讃えるくだりがある。西部に入植とは言うまでもなく、インディアン迫害の「開拓者精神」を指す。

少しは自身の出自もふくめて、上記の三つの大罪に対するコメントがあるのかと期待したが、やはり無理だったようだ。個人的には次のような台詞を演説の中に入れてくれたら最高、拍手喝采だったのに、と思っている。



就任演説ではチェンジ、イエス・ウイ・キャンの言葉はぐっと少なくなったオバマ新大統領

「インディアンへの迫害、黒人奴隷の大量かつ長期間の使役、広島・長崎への原爆投下は栄光あるアメリカの歴史の中の汚点である。私は第四十四代アメリカ大統領として率直に誤りを認め謝罪する。アメリカはチェンジした。私が大統領になったことがその証明である」。

しかし、現実には「世界は腹黒い」のである。  
日本は心してかかるべきだろう。

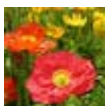
カテゴリ: コラム フォルダ: 指定なし   

コメント(9)

タグ: オバマ大統領 黒人奴隷 三角貿易 日露戦争 パリ講和会議 樋口少将 杉原千畝 原爆投下

コメント(9)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **相模さん**

2009/01/23 06:18

>日本が提案した第一次大戦後のパリ講和会議の「人種差別禁止条項」、ユダヤ人を救った樋口少将・杉浦千畝氏、大東亜戦争後に次々と独立したアジア・アフリカの各国。

これらの話は、残念ながら今の若い方は殆ど知識がありません。戦後教育を受けた私自身も学校で習った経験ありません。こうした知識は学校を卒業したのちに「右翼」と罵倒される評論家先生の本を読んで知ったことです。

日本の善行・気概を否定した戦後教育のゆがみを痛切に思います。良い話を思い出させて頂き有難うございました。



Commented by **花うさぎさん**

2009/01/23 13:52

To seelischさん こんにちは。

>これらの話は、残念ながら今の若い方は殆ど知識がありません。戦後教育を受けた私自身も学校で習った経験ありません。

2009/01/23 20:24

そうなんですよね。いかに教育が大事か、典型的な例でしょう。

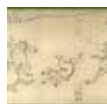
>こうした知識は学校を卒業したのちに「右翼」と罵倒される評論家先生の本を読んで知ったことです。

右翼と言うより保守系ですね。というかこれが世界標準で普通、自国を貶める左翼が異常なんです。

>日本の善行・気概を否定した戦後教育のゆがみを痛切に思います。

>良い話を思い出させて頂き有難うございました。

やっぱり日教組をぶっ潰せ、ですね。



Commented by **風来坊さん**

2009/01/23 22:12

猫も杓子も**オバマ大統領**誕生を「黒人初の大統領」という表現で囃しています

が、そのことこそが人種問題から抜け出せないことを物語っているのでは？

オバマ就任の祝いに駆けつけた大群衆の大半は黒人だったことも、また男女平等を説く日本のマスコミが組閣の度に「女性閣僚は何人」などと騒ぎ立てることも、同じことを物語っています。

果たして人間は、「黒人初」とか「女性が何人」とかを意識しなくなることができるのでしょうか？

パリ講和会議で日本が「人種差別禁止条項」を提案したことは画期的なことだと思いますが、それは日本だから出来たこと、つまり、殆ど単一民族で構成されていた日本だからこそ出来たことだろうと思います。当時の日本が**アメリカ**と同様に野放図に黒人や異人種を受け入れていたとしたら、果たして同じ提案が出来たかどうか、私は疑問視しています。

その意味で、移民1000万人受け入れや外国人への参政権付与などが実現したならば、ということ考えるとゾッとしないではいられません。

テロ対策が目的とはいえ、**アメリカ**がESTAシステムを採用して事前に渡航認証を義務づけた根底にも人種問題があるのではないかと私は想像しています。



Commented by **花うさぎさん**

2009/01/23 22:42

To 風来坊さん こんばんは。

>つまり、殆ど単一民族で構成されていた日本だからこそ出来たことだろうと思います。

それは確かです。加えて**アメリカ**は駐米日系人に差別政策を強めていたタイミングでした。

>当時の日本が**アメリカ**と同様に野放図に黒人や異人種を受け入れていたとしたら、果たして同じ提案が出来たかどうか、私は疑問視しています。

パリ講和会議当時の日本は**台湾**と**韓国**を併合してましたが、これは日本の一部という認識で**台湾**人も朝鮮人も日本に来てましたからね。

>その意味で、移民1000万人受け入れや外国人への参政権付与などが実現したならば、ということ考えるとゾッとしないではいられません。

この二つが実現したら日本は日本でなくなります。勝負どころでしょう。



Commented by **花うさぎさん**

・追記 慎吾の時事通信10月22日号から

**アメリカ**で、**オバマ氏**が大統領に就任するにあたり、初めての黒人大統領ということで歴史的な意義が強調されている。

そうであるならば、我が国政府は次のようなコメントを発して**オバマ氏**就任を祝福すべきであると思う。

「**アメリカ**に黒人大統領が誕生したのは、二十世紀の日本の戦いがあったからである。日本の戦いがなければ、現時点での**オバマ氏**の大統領就任はあり得なかったであろう」





Commented by **花うさぎさん**  
IZAからのお知らせ

2009/01/23 22:54

・悪質なトラックバックにご注意下さい。

西田三郎、指名手配されてるぞ。無駄な抵抗は止めよ(^ ^)。



Commented by **八目山人さん**

2009/01/24 01:29

西村先生の言われる様に、日露戦争と大東亜戦争を、日本が戦わ無かったら、100%の確率で、有色人種が白人と対等な口は利けなかったでしょう。

オバマ氏はこのような歴史的事実を知らないでしょう。日本も言わないですし。

ところで、杉浦は岐阜県八百津の杉原氏ではないでしょうか。



Commented by **花うさぎさん**

2009/01/24 07:59

To 八目山人さん おはようございます。

>西村先生の言われる様に、日露戦争と大東亜戦争を、日本が戦わ無かったら、100%の確率で、有色人種が白人と対等な口は利けなかったでしょう。

うん、そう思います(^ ^)。

>オバマ氏はこのような歴史的事実を知らないでしょう。日本も言わないですし。

知らないですかね?。私は当然知っていると思ってましたが?。

>

>ところで、杉浦は岐阜県八百津の杉原氏ではないでしょうか。

うわ~ご指摘感謝。思いこみとは恐ろしい。早速訂正しました(--)



Commented by **花うさぎさん**

2009/01/24 08:14

・追記2 田母神前航空幕僚長講演会のご案内

講 師 : 田母神俊雄(前航空幕僚長)、西村眞悟(衆議院議員)

日 時 : 平成21年1月26日(月)18:30~開場 19:00~20:30

場 所 : 憲政記念館東京都千代田区永田町1-1-1

TEL:03-3581-1651

東京メトロ永田町駅下車2番出口より徒歩3分

会 費 : 塾生:1000円 一般:1500円

連絡先 : 西村塾 03-3508-7417(西村眞悟事務所内)

\* 事前申し込みの必要はありません。